



# くまむら



## 広報



### 穏やかな春の陽気のなか

～新1年生歓迎見知り遠足（勝二小）～

新学期がスタートしてひと月。村内の小中学校では、新1年生を迎えて見知り遠足が行われました。

一勝地第二小学校では、学校を出発し、三ヶ浦地区簡易水道施設の広場まで、山菜などを採取したりして、1年生の手を引き、楽しく歩きました。昼食は、日本棚田百選の「松谷棚田」で持参した弁当を開きました。



2009

4

APRIL

「安全で快適な暮らしの環境づくり」  
「やすらぎと思いやりの地域社会づくり」  
「豊かで活力に満ちた産業づくり」  
「明日を拓く人づくり」

# 『元氣なくまむらへ』

平成二十一年球磨村議会第二回定例会において、柳詰恒雄村長は、「健康で住みよい、元氣なふるさとづくり」を目標として、平成二十一年度事業の各種施策を推進することを述べました。

平成二十一年度の予算編成にあたっては、一般行政経費の徹底した削減に取り組むとともに、他の経費につきましても、経常経費の削減を図りながら施策の厳選・見直しを行うことで、真に必要な事業や新たな行政需要に対し、重点的に配分する予算編成としたところです。

## 安全で快適な暮らしの環境づくり

### ①村道の改良

居住環境の整備で、最も重要なものに、道路の整備があります。道路は、そこで暮らす人々にとって毎日利用されるものであり、通勤あるいは地域産業の振興・発展のためにも欠くことのできない生活基盤であります。

うち、九世帯が村外からの入居者であります。また、宅地貸付地では、二十四区画のうち二十二区画で契約が済んでおり、すでに六十八人の方が、居住しています。残りの二区画につきましても、随時募集を進めてまいります。

今後事業の効率性及び優先順位を十分検討したうえで、引き続き整備に努めてまいります。

### ②定住促進

若者の定住促進及び過疎対策の一環として取り組みました、渡の一王子団地では、村有林の間伐材を利用した公営住宅に、十四世帯、五十三人の方が居住されており、その



残り二区画となった貸付地

### ③河川改修

本村の中央部を貫流する球磨川、そしてそこに注ぐ小川は、これまで梅雨期・台風襲

来期には、沿岸の住家・道路・耕地等を災害の渦に巻き込んできました。昨年は六月の集中豪雨により、三十一世帯八十七人が被災されており、渡小川川や球磨川流域について、国及び県とも連携を深めて、河川整備事業の推進を図ることとしており、すでに渡島田地区では小川川の堤防構築のための住宅移転を行う宅地の整備が終了したところがあります。

また、五年目となりました一勝地地区の宅地等水防防災事業につきましても、平成二十一年度に事業が終わるようであり、併せて宮園地区の道路の拡幅改良や県道の改良整備も完了する予定となっております。

### ④急傾斜地崩壊対策

また、本村は、急峻な山々に囲まれ、斜面のわずかな平坦地に集落が散在しています。住宅の安全確保を図るため、

国・県への要望活動を行い、急傾斜地崩壊対策事業の推進に努めておりますが、順次整備が進められ、平成二十一年度は、高沢・川島・大岩・黄檗

### ⑤安全安心な水を供給

本村の公共の簡易水道施設は四施設、地域で運営する簡易水道施設は五施設ありますが、村内には、それぞれの集落等で独自の簡易給水施設により給水している所もあります。水源を守るための水源域の環境保全と、安全でおいしい水を供給できる快適な生活環境づくりを目的として水道施設整備を継続して推進します。また、生活雑排水の浄化による水質保全と居住環境の整備を目的として、引き続き浄化槽設置事業を推進していきます。さらに、浄化槽の排水施設として、生活排水設備設置事業を合わせて推進していきます。

### ⑥防災・防犯・交通安全対策

広範な面積を持つ本村では、火災・水害等の災害に対する備えを万全にしておく必要があります。今後も引き続き、自主防災組織の育成や村民の防火・防災意識の向上を図るために各種広報、啓発活動を進めます。昨年は消防団の組織再編をいたしました。これ



定例会で施政方針を述べる柳詰村長

までの十個分団から六個分団へ、団員数三百三十五人での新たなスタートとなりました。また、役場職員による機能別分団も発足し、後方支援や啓発活動を担うことになっていきます。



新編成となった球磨村消防団

交通安全対策につきましては、日常的な行動範囲の中で高齢者が、交通事故に遭遇する傾向が高くなっており、特に昨年は村内で三件の交通事故死亡事故が発生しており、警察や関係機関・団体とも連携を強め、さらに広報活動を通じて交通安全の意識高揚に努め、カーブミラーや防犯灯等の交通安全施設の整備を進めてまいります。

### ⑦情報化の推進

地域情報化の推進につきましては、村内でも地上デジタ

ル放送が 視聴可能になっていきます。しかし、地理的な事情でほとんどの地域で共同受信施設による受信がなされており、施設の改修等が必要と なっています。国の方針では、二〇一一年七月までには、完全デジタル化に移行されることとなっており、平成二十一年度は国の補助やNHKの支援をいただいで二十二自主共聴組合のデジタル化に向けて施設の改修整備を行うことにしています。

また、携帯電話の通話エリアの拡大につきましても、通信事業者への要望を引き続き行っています。

近年は、インターネット等の普及により各地の自治体でブロードバンド環境整備が進められています。情報通信基盤は子供たちの学習環境や企業活動、農林業の振興や特産物の販売促進、企業誘致などに欠かせない大変重要なものでありますが、現状はNTT一勝地交換局にだけADSLサービス設備が整備されているのみで、村内一円のサービスは展開されていません。

平成二十一年度ではどれだけのニーズがあるのかというニーズ調査、あるいは

どこまで整備を進めるのかというエリア調査、整備の方法、そのほか整備費用や財源の問題等々、情報通信基盤の整備に向けて必要な調査を行なうこととしています。

## 豊かで活力に満ちた産業づくり

### ①農業振興

農林業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあり、その中で、農林業と観光及び商工業を結びつけた新たな産業振興施策を展開する必要がありますと考えています。

本村の農業に係る立地条件は厳しく、単一作物の専業経営は困難であることから水稲



遊休農地にジャガイモを植える農業委員

を中心とした果樹、イチゴ等の施設園芸、露地野菜、筍・椎茸等の特産林産物、畜産等との複合経営を推進していかなくてはなりません。今後は、集落や地域を一農場として管理する集落営農や広域的に農地を管理する地域営農の取り組みが必要と考えます。引き続き、担い手の育成や認定農業者の育成に努めるとともに、高齢者の農業活動促進を奨励してまいります。

また、農産加工グループ「あじさい」は、平成十二年に発足して九年目を迎え、村内で生産された農産物を材料として、付加価値を付けた特産品の開発・研究を行なっています。今後とも生産農家の所得向上のためにも、さらなる商品開発や販路拡大を支援してまいります。

このほか、球磨村農業アドバイザー会議を平成二十年度に立ちあげましたので、今後の補助事業のあり方、農業振興への道筋等々十分なご検討をいただいた後、見直しに取り組んでまいりたいと考えています。

本村には、「日本棚田百選」に選ばれた、松谷・鬼の口棚田を始め、多くの棚田が点在しています。棚田は、先人が苦勞し



県立大学生が農家民泊を体験

て築き上げた美しい歴史的遺産ではあります。が、農業経営面では大変厳しいものがあります。これまで中山間地直接支払制度を活用しながら棚田保存のために周辺整備を進めてまいりましたが、管理作業道整備を進め、関連して、平成十九年度に、グリーン・ツーリズム研究会が発足しておりますので、二十一年度は、この研究会を中心として、引き続き滞在型の農林業体験観光について検討することとしてまいります。

### ②林業振興

林業の振興では、近年、山林所有者の高齢化や若年層の林業離れが加速している中で、手入れのされない森林が多く見受けられます。このままでは、森林の持つ多面的機能が生かされないのはもとより、国土保全にも影響を及ぼしかねない状況にあります。特産林産物としての筍園の園地化を図り、「早掘筍」の出荷を促進します。

### ③ 商工業の振興

商工業の振興につきましては、近隣市町村に大型店舗が出店し、厳しい状況が続いていますが、定額給付金の支給に合わせたプレミアム商品券の販売支援を行って地元商工業の活性化を図り、引き続き、商工会と連携しながら、経営基盤の安定に向けて、支援を行ってまいります。

商工会青年部を中心として、毎年開催されています「日本一の大鮎釣り大会」は、今年で十九回目を迎えますが、全国的に球磨川の鮎、ひいては本村をアピールする大会として定着していますので、地域づくり人づくり基金で対応していくことといたしております。

### ④ 観光の振興

観光の振興では、観光推進連絡協議会を中心として、観光客の誘致拡大を図ることとしております。本協議会は、平成十四年に発足し、今年で七年目になります。今後とも加盟団体と協力しながら地域資源を活かした、都市住民との交流を基盤とした地域の活性化を推進する活動を展開していきます。交流の拠点施設として、一昨年四月にオープンしました石の交流館「やまなみ」は、年間の利用者が約

三千五百人となっております。今後も、多目的交流施設としての機能の拡充と交流人口の増加推進に取り組んでいきます。また、柴立姫神社周辺を球磨川の改修と併せて川と歴史の道と人々がふれあう空間をコンセプトとする交流公園として整備していく計画を進



試運転で一勝地駅に停車の「SL人吉」

めていきます。近々にその構想をまとめ、ぜひとも国に採択いただくよう要望してまいります。

今年の四月二十五日からSLが復活します。この復活を契機に人吉球磨への観光客の増加が期待される中で、一勝地駅に停車する時間を活用し滞滞在型につながる受け入れ

態勢を強化し、経済効果が高まる事業を展開してまいります。国の補助を受けて取り組んでまいりました地域連携推進事業では、都市部に住む本村関係者による「カワセミ会」の設立に参画してきましたが、東海カワセミ会も二十一年度中には設立を予定しております。今後とも本村からの特産品等のPRあるいは販路情報等を積極的にPRし、その充実・発展を支援していききたいと思っております。

本村のキャッチフレーズは「急流と鍾乳洞の里」であります。球磨川や鍾乳洞等の自然と温泉、そして人情豊かなふる里を積極的にPRするとともに、隠れた資源の発掘と、他にない資源の整備を図る必要があります。今後、インターネットの活用や先に申し上げました観光推進連絡協議会の活動を活発に展開して、村のインフォメーション機能を拡充してまいります。

## やまなみ 思いやりの 地域社会づくり

### ① 健康づくり

少子高齢化に対応し、地域で安心して暮らせるための健康づく

くりの基本は、「自分の健康は自分で守る」という自己管理を促すとともに、日常生活における疾病予防への習慣化を目指す活動を推進してまいります。同時に乳幼児から成人・高齢者の各種健康診断の充実と、「栄養・運動・休養」を柱とした、健康教室・健康相談・訪問指導の実践により、支援サービス体制の充実を図ります。

昨年からメタボリックシンドロームに着目した健康診査及び保健指導を各医療保険者が行うことになっていきます。今後は、健康診査の積極的な受診指導や、生活習慣の改善に重点を置いた保健指導を展開することとしております。

### ② 介護保険・介護予防事業

介護保険事業については、給付と負担の適正な運営を図るとともに、安定的なものにしていくことが求められます。

また、介護を必要としない高齢者の育成のために介護予防施策の充実、サービスの質の向上など、適正な運営に努め、介護財政の健全化を図ります。平成二十年度には第四期介護保険事業計画を策定しました。保険料もわずかではあります

が引き下げることができました。今後とも引き続きすべての高齢者が、地域社会において

健やかに日常生活を送ることができるよう最大限の努力を払ってまいります。

無医地区となった神瀬地域には医療法人による診療施設の招致を推進しておりますが、できるだけ早い時期の診療開始に向けて努力してまいります。

平成十五年に運行を開始しました福祉バスは、年間六千人を超える方々に利用され高齢者にとっては無くてはならない交通機関となっております。

また、シルバー人材センターも十九年度は二百九十四件を受注、就業延べ人員千二百五十五人で、契約額は約五百二十四万六千円、会員分配金は、四百六十五万五千円までになっていきます。運動公園内の「さくらドーム」も、村内外の多くの高齢者に利用されています。

さらに、平成十七年に始めましたふれあいサロン事業参加者は、現在三百十人、ボランティアも百五人の方が食事のお世話などに汗を流していただいています。平成十九年度では延べ三百一回実施し、延べ五千四百七人が介護予防活動に参加していただいています。

これらの事業は、いずれも高齢者の交通手段の確保、生きがい対策、寝たきりの防止、



健康増進に努めます

引きこもり対策として大きな成果を収めていると考えております。今後も村民の多くを占める高齢者の方々が健康であり、さらに医療費の抑制と財政的にも期待できる効果を残せるよう努めてまいります。障害者福祉につきましても、障害福祉サービスや地域生活支援事業に対する取り組みを推進していきます。

## 明日を拓く人づくり

### ①小中学校教育

学校教育におきましては、児童生徒指導の重点として、「確かな学力の育成」・「豊かな心の醸成」・「信頼される学校づくり」の3点を掲げています。

一方、今後予想される児童数の減少に対応した小学校の適正化のために、平成二十年

六月議会定例会において、学校設置条例の一部改正をご決定いただいております。平成二十二年四月の再編スタートにスムーズに移行できるように鋭意努力してまいります。

また、同時に、築後五十年を経過する一勝地第一小学校の改築工事についてもすでに施行業者が決定しておりますので、安全に計画どおり工事が進められるよう努めてまいります。

そのほか、「アフタースクール事業」・「子ども避難の家による安全対策事業」・「学社融合推進事業」・「豊かな体験活動推進事業」・「特別支援教育事業」等の各種事業を推進し、児童生徒の健全育成に努めます。

### ②社会教育

私は、球磨川の清流のように連綿と継承されてきた歴史と伝統、文化を尊重する村であり続けることが大切であると考えております。

社会教育では、「人と自然」・「人と文化」・「人と人」とのふれあいを基調とした、生涯学習及び生涯スポーツ活動を展開していきます。

### ③コミュニティ組織の強化

球磨村が誕生して五十五年、半世紀以上にわたって培われてきた集落のコミュニケーションや人情豊かな村民の絆を大切に

しながら、今後はこれまで以上に村民自らが参画する地域づくりが求められます。

少子高齢化が顕著になっていく将来のふる里「球磨村」を思う時、いまこそ住民自治意識を高める必要があると考えています。そのようなことから昨年四月には行政区の再編も行いました。まだまだ不備な点、見直しが必要な部分は多くあるかと考えています。地域住民が自ら考え、自ら実行する、そして行政の支援と相まって、住民の暮らし



住民と行政との連繫を強めます（区長会）

の安全を守る防災活動や、暮らしの安心を支える福祉活動、暮らしを快適にするための奉仕活動、楽しさを創り出すイ

ベントや祭りの開催等、総合的な地域コミュニティ活動が積極的に行われることを期待しています。また、行政区の再編による組織を基盤として、消防団や体育協会、公民館活動等を展開する一連のコミュニティ組織の強化が一層推進されるよう支援してまいります。

住民と行政が連携を強め、ともに考え、ともに行動する村づくり、すなわち住民が主役となり、力を合わせて球磨村を育てていく仕組みづくりをする十年間ともいえるものであります。

### 健全な行財政運営

行政改革につきましては、平成十八年三月に策定しました「行政改革大綱」及び「集中改革プラン」に基づき、徹底した改革の推進に取り組んでまいりました。集中改革プランは最後の年度を迎えましたが、これまでの改革の成果を踏まえ、さらにこれからの球磨村を大きく前進させるために新たな改革プランを平成二十一年度に定めることといたします。

職員の見直しは計画どおり順調に進んでおり、行政組織の合理化についてもできることは速やかに改革を進める必要があります。財政運営面では、一昨年「財

政健全化法」が成立しました。この法律は、現行の財政再建団体制度の五十年ぶりの見直しであり、現行制度がいわゆる「夕張市問題」に十分に機能しなかつたことを踏まえて、その問題点を改善した制度であります。

財政判断指標である健全化判断比率につきましては、平成十九年度決算から監査委員の審査と公表が義務付けられておりますので、今後とも健全財政の運営に努めていきます。

これまでに申し上げました、施政の4本の柱を基調とした事業の実施に引き続き努力していく所存であります。

そのためにも、時代の動向や本村の将来を見据えながら、村民の皆様や議員各位とのコミュニケーションを大切に、施策を推進してまいります。

先行きが不透明な状況の中ではあります。将来ともに「村民が健康で住みよいと実感できる、元氣なふるさとづくり」を目標に、まずは新しい行政区組織の充実、地域と行政の協働を基本として、村政の課題解決や目標に向かって職員ともども知恵を出し合い、英知を結集して、より良い村づくりに全力で取り組んでいく決意であります。

# くまむら農業の振興を考える

## 農業アドバイザー会議 鈴木康夫会長に聞く



活発な意見が出される農業アドバイザー会議

### くまむら農業の夢を語ろう

#### 目からウロコ

「私の夢は、ウチの子どもが家業の農業を継ぎたい、家を継ぎたいと言ってくれることです。」と内布艶子さんが言った。アドバイザー会議第二次（本年二月）でのことだ。

艶子さんは続けて以下のようなことを語った。「そのためには、①農業は、夢があり、魅力的な仕事であること、②自分たちの代を伝えたい、③安定した経営基盤とゆとりある暮らしを築きたい、④収益アップのために、高品質の品物を作りたい。そうなれば、農家が減らず、家族が増

え、活気があるムラづくりが可能になる」と、最後にしめくくられた。

そのとおりである。農業は子弟に「栽培や飼育の技」を継承してこそ初めて成り立つ。家や農村が持続可能な状態になるためには、後継者が残らなければ困難である。よそから人をよんで遊休農地を貸そう、新規就農させようとする議論には無理がある。まずは自分たちの足元を見つめよう、固めようと訴えている艶子さんの発言には、「目からウロコ」の私であった。

#### くまむら農業振興アドバイザー会議

くまむら農業振興アドバイザー

イザー会議は本年一月から始まり、月一回のペースで開かれ、毎回活発な意見交換がなされている。二・三回目には、「くまむら農業の夢を語ろう」という議事を設定して、出席者全員に夢を語っていただいた。

それぞれの夢の一部を列記すれば以下のようになる。球磨村PR大作戦、農村景観を活かした遊べる観光立村、国道沿いに物産館を設ける、高齢者いきいき農作業隊、めざせ農業所得一〇〇万円、農産物加工による農業振興、ブランド米づくり、球磨村の焼酎ブランド化、一年をとおして果樹経営、球磨村に多くの人に来てもらおう、グリーンツーリズムと農作物で生活にうるおいを、ムラまるごと棚田博物館などの構想が夢として語られた。

中身もすばらしい。さすがに農業や地域づくりのプロたちである。今後の会議では、夢が現実になるような道筋を、発案者に提示していただき皆で協議することになっている。皆で知恵と工夫を出し

## 壁を打破する

夢を実現するには、多くの障害や問題を乗り越えなければならぬ。行く手にはさまざまな壁が立ちほだかっている。さあ、これらをどうクリアしていくかだ。とりわけ、

お金の捻出・工面にかかわる問題は大変だ。お金がなければ、知恵と工夫と最低限の出費で、夢を実現することを考えたい。

たとえば、「球磨ムラまるごと博物館」構想。会議の事務局の高永幸夫さんと私で、以下のような戦略を練ってみた。仕組みは基本的に「野外博物館」とし、お金をかけない。とりあえず、手作り

合えば、道は開けるものだ。構想の理念と目的、実現のための仕組みと仕掛けを皆で構築する。そして、実現可能な構想については、できるところから取り組んでいくことだ。

でもいいから小さな案内板と案内冊子を作成する。よそから来た人に、自由に村内の棚田を巡ってもらおう。とりあえず、そこからスタートする。できれば、現地の集落の方には、四国のお遍路さんルートのお茶のよう「声かけとお茶のお接待」をしていた



一勝地なしの梨狩り体験



シーズンの観光いちご農園には多くの方が訪れます

だ。説明を希望する旅人には、有識の村内ガイドを紹介する。

ムラを活性化するには、まずは地道な一歩一歩だ。棚田活用による小さな産業づくり・地域振興は前述のような基盤づくりが先だ。儲かることを前提に箱モノにお金をかけすぎるのは問題だ。まずは、村内各所をよその人に知っていただくような仕組みと仕掛けを構築することだ。

## 「参加と協働」でムラを活性化する

昨今の行政に「お金を出して」は通じない。行財政改革

の波に本村のみこまれていくからだ。それではどうしたらいいか。民意主導、住民本位の立場から地域づくりを進めていくのが、遠回りだが成功への王道。

最近、「参加と協働」の地域づくり論が、大学や国・都道府県の担当部署でさかんに議論されている。参加するのは住民、よそ者（応援団）、各種産業従事者、行政関係者で、皆が協働のよき関係を構築して、地域を理想の姿に変えていくという理論です。そのためには、①まずは、住民が自分たちの地域をこう変えたいという理想の姿（ビジョン）を持つ。②理想の姿に辿り着くまでのプロセスを明ら



ブルーベリー狩り体験ツアーも好評です

かにする。③自分たちの地域づくりに賛同してくれる応援団を結成し、協働のシステムを構築する。④理想の姿を実現すべく一歩一歩をともに歩む。

いかがでしょうか。村民の皆様にはあきらめないで、現状に甘んじることなく、ムラ全体やわが集落の「理想の姿」を、ぜひ思い描いていただきたいものです。その実現をサポートするのが、アドバイザー会議の役目であり、村長からの諮問事項でもありません。



先月行われたグリーンツーリズムシンポジウム

# 鉄ちゃん大集合！

## 「SL人吉」復活運行を前に プレキャンペーンを開催



菜の花の中を走る「SL人吉」(渡駅付近)

四月十六日、石の交流館「やまなみ」で、SLをテーマにしたリレートークや交流会を開催しました。

これは、「SL人吉」の復活運行の気運を更に高めようとして、鉄道遺産見学や参加者によるリレートーク、SL談義交流会を計画したものです。参加者は、「やまなみ」に集合した後、マイクロバスに乗車し、八代市坂本町の「球磨

川第一橋梁」を鉄道観光案内人会のガイドで見学しました。その後に、一勝地駅に移動して、試運転で停車した「SL人吉」を見学、カメラに収めたり、一緒に写ったりしました。昼食時には、村の特産加工グループ「あじさい」の地元食材を使った弁当を食しました。午後からは、人吉駅に移動して、SL機関庫や転車台を見学しました。



鉄道観光案内人の説明を聞く参加者

第二部として、「やまなみ」で柳詰恒雄村長を交えて、熱いSLトークや肥薩線への思いを参加者は語りました。

柳詰村長は「SL人吉の受け入れ体制を整えるために、助言やご指導を頂きたい。また、一勝地駅にSL人吉が停車するので、肥薩線、人吉街道、棚田、球泉洞、かわせみを観光ルートとして、観光客の集客に努めたい」と挨拶しました。また、約五十年前から肥薩線で鉄道写真を撮り続

けている、福井弘さん(人吉市)が、球磨村に関係する写真を紹介しながら、肥薩線への思いや撮影の思い出を語りました。その他の参加者も、リレー方式で、思いを語りました。

第三部では、地元の食材を使った郷土料理で交流会を開きました。参加者は、来る二十五・二十六日の歓迎イベントでの再会を約束しました。



熱く語る参加者(リレートーク)

四月二十五・二十六日に行われた歓迎イベントについては次号で掲載します。



# 三月議会定例会開催

三月議会定例会が三月十二日招集され、十九日までの八日間の会期で開かれました。

今回の議会には、条例の制定及び改正六件・平成二十年度補正予算四件・平成二十一年度当初予算六件・総合計画の策定などが提案され慎重に審議された結果、原案どおり承認・議決されました。

また、一般質問には、六人の議員が登壇し、執行部の考えを質しました



一般質問には区長会が傍聴しました

## 条例

- 球磨村課設置条例の一部を改正する条例
- 球磨村監査委員に関する条例の一部を改正する条例
- 球磨村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 球磨村国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 球磨村介護従事者処遇改善臨時特例基金条例
- 球磨村介護保険条例の一部を改正する条例

## 予算

- 平成二十年度球磨村一般会計補正予算
- 平成二十年度球磨村国民健康保険特別会計補正予算
- 平成二十年度球磨村介護保険特別会計補正予算
- 平成二十年度球磨村簡易水道特別会計補正予算
- 平成二十一年度球磨村一般会計予算
- 平成二十一年度球磨村国民健康保険特別会計予算
- 平成二十一年度球磨村老人保健医療特別会計予算
- 平成二十一年度球磨村後期高齢者医療特別会計予算
- 平成二十一年度球磨村介護保険特別会計予算
- 平成二十一年度球磨村簡易水道特別会計予算

## その他

- 球磨村総合計画の策定

## 意見書

- 国の責任で、安心・安全な

## 一般質問

国土づくりを求める意見書

- ◎ 多武義治議員
  - 一. 神瀬診療所の開設について
  - 二. 小学校の統合について
- ◎ 大童数元議員
  - 一. 統合による小学校区域問題について
  - 二. 統合によるバス路線計画について
  - 三. 廃校後の維持管理について
  - 四. 子育て支援について
- ◎ 田代利一議員
  - 一. 宅地水防災害事業について
  - 二. 福祉バス、高齢者の交通手段について
  - 三. 高齢者の運動施設について
  - 四. 行政区の再編による報酬について
- ◎ 糸原善行議員
  - 一. 給水施設対策について
  - 二. 公共施設周辺整備対策について
  - 三. 特定鳥獣保護管理計画について

- ◎ 松野富雄議員
  - 一. S1復活について
  - 二. 農林業の活性化について

- ◎ 柳詰正治議員
  - 一. 少子高齢化と人口減少について
  - 二. 財政問題について
  - 三. 情報通信について

## 役場庁舎内の組織が変わりました。

昨年まで、総務課、企画財政課としていました。が、今年度より、この二つの課を一つにして、総務企画課としました。係は、そのまま総務課、企画財政課の業務を引き継ぐこととなります。



「水と緑と人がきらめく球磨村」を目指して

# 平成21年度 予算決まる

平成21年度の一般会計・特別会計予算が3月に開会された議会定例会において、可決されました。

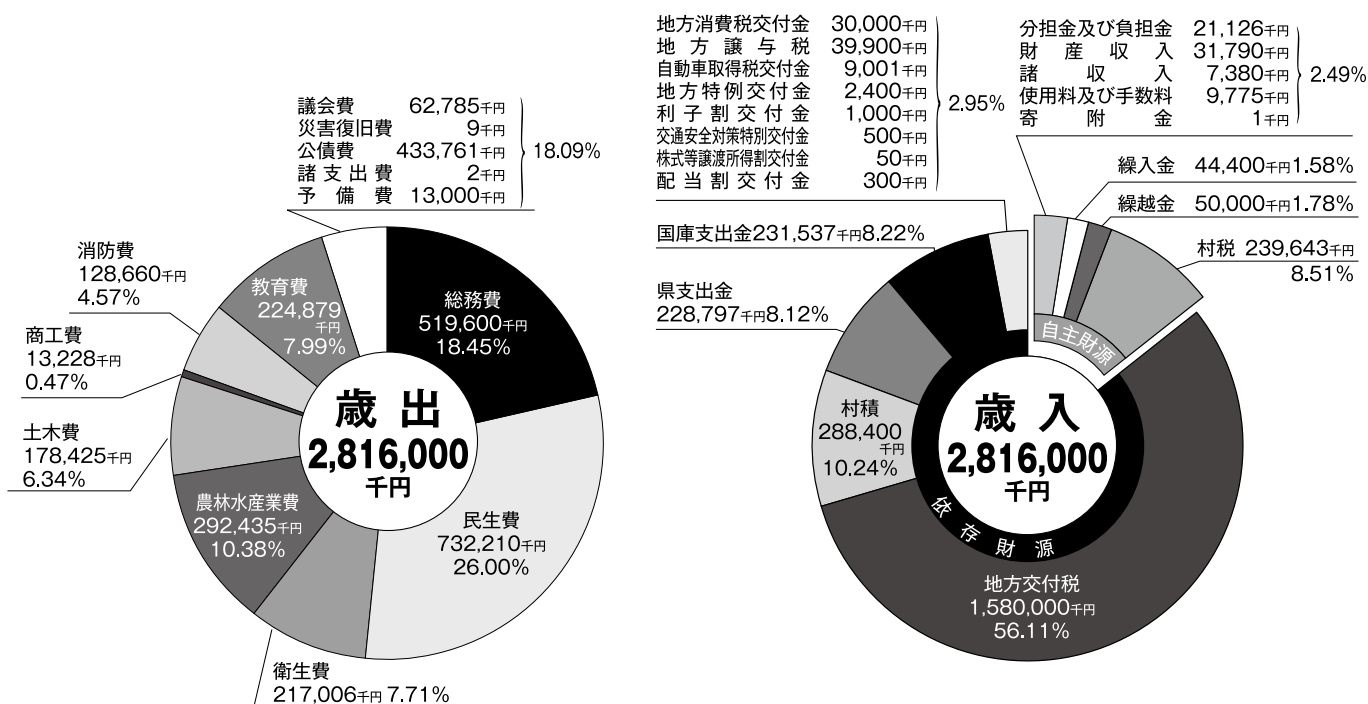
球磨村一般会計予算は、28億1,600万円で、前年度に比べ、8,300万円、約3%の増額となっています。

予算編成においては、いまだ厳しい財政状況のなか、予算額の約56%を地方交付税が占め、依然として交付税に頼らざるを得ない状況ですが、行財政改革を推進し、自主財源の確保に努めた予算編成となっています。

【予算の内訳】

**一般会計予算 28億1,600万円**

**村民1人当たり 602,352円**




# 歳出 こんなことにつかわれます

(人口は4月1日現在 4,675人です)

**519,600千円**

**総務費**

地方バス路線維持費補助金 22,700千円  
 区長活動費 3,725千円  
 班運営助成金 3,865千円  
 人吉球磨広域行政組合負担金 9,541千円  
 地上デジタル放送難視聴対策事業補助金 69,100千円  
 など




村民一人当たり **111,144円**

**732,210千円**

**民生費**

障害者福祉サービス等事業費 57,928千円  
 重度心身障害者医療費 11,880千円  
 老人福祉施設措置費 18,200千円  
 こがね保育園園舎改築工事補助金 60,000千円  
 延長保育促進事業補助金 16,282千円  
 など




村民一人当たり **156,622円**

**217,006千円**

**衛生費**

各種検診委託料 11,195千円  
 乳幼児医療費 12,000千円  
 予防接種委託料 4,164千円  
 人吉球磨広域行政組合負担金 66,533千円  
 浄化槽設置整備事業補助金 9,200千円  
 など




村民一人当たり **46,418円**

**292,435千円**

**農林水産費**

地籍調査各工程委託料 13,153千円  
 森林整備地域活動支援交付金 15,000千円  
 間伐材利用推進事業補助金 20,000千円  
 産業振興対策事業補助金 10,000千円  
 中山間地域等直接支払交付金 5,436千円  
 など




村民一人当たり **62,553円**

**13,228千円**

**商工費**

商工会助成金 3,500千円  
 地域活性化助成金 5,000千円  
 県観光推進協議会負担金 100千円  
 村観光推進連絡協議会負担金 500千円  
 など




村民一人当たり **2,830円**

**178,425千円**

**土木費**

村道工事請負費 44,000千円  
 急傾斜地崩壊対策事業負担金 5,000千円  
 県営事業負担金 5,000千円  
 宅地等水防災対策費 6,852千円  
 など




村民一人当たり **38,166円**

**128,660千円**

**消防費**

人吉下球磨消防組合負担金 98,178千円  
 消防団員報酬 9,215千円  
 消防補償等組合負担金 7,200千円  
 消防施設整備工事 1,500千円  
 など




村民一人当たり **27,521円**

**224,879千円**

**教育費**

小学校費 42,486千円  
 中学校費 58,412千円  
 社会教育費 13,926千円  
 保健体育費 13,075千円  
 など




村民一人当たり **48,102円**

**509,546千円**

**その他**

議会費 62,785千円  
 災害復旧費 9千円  
 公債費 433,761千円  
 諸支出金 2千円  
 予備費 13,000千円  
 など



村民一人当たり **108,996円**

## 特別会計予算

(単位：千円)

	本年度予算 (当初)	昨年度予算 (当初)	増減
国民健康保険	599,000	599,000	0
老人保健医療	1,425	121,786	▲ 120,361
後期高齢者医療	54,060	57,468	▲ 3,408
介護保険	564,176	543,994	20,182
簡易水道	91,000	63,000	28,000

# 新校舎改築工事の安全を祈願

## 一勝地第一小学校改築工事

四月四日、一勝地第一小学校グラウンドで、改築工事の安全祈願祭が行われ、柳詰恒雄村長や村執行部の職員、教育委員会関係、村議会議員、設計業者、施工業者、地域住民など約六十名が出席しました。

現在の鉄筋コンクリート三階建ての校舎は、築五十年が経過し、耐力度調査で危険校舎と判明したため建て替え工事を行います。新校舎は、現在のグラウンドに建設され、現在の校舎跡地がグラウンドになります。

起工式では、地鎮の儀で柳詰村長が刈初の儀を行い、鍬入れの儀を設計監理業者の株式会社マツクが、杭打の儀を施工業者の光進建設株式会



刈初の儀を行う柳詰村長

社・丸昭建設株式会社の共同企業体が行いました。その後、柳詰村長をはじめ、関係者九名による玉ぐし奉典に移りました。

直会で、柳詰村長は「昨年の六月定例議会において、四小学校から二小学校へ統合する議決をいただきました。今年の二月に入札を行い、施工業者として光進建設株式会社人吉支店と丸昭建設株式会社の共同企業体をお願いすることになりました。

来年の四月一日に開校できるように、安全にそして素晴らしい工事をしていただきたい」と挨拶しました。

工事は現在、取付道路工事が行われており、来年の二月完成を目指します。

# 元気になりますバイ!

## ～ 柴立姫神社大祭 ～



柴神さん祭り

旧暦の三月四日にあたる、三十日、一勝地淋地区の柴立姫神社で例大祭が行われました。村内外から約百人が参拝に訪れました。

境内では、地区住民によるお茶の接待や球磨村の農産加工グループ「あじさい」による、赤飯や饅頭、漬物の販売もあり、多くの参拝客で終日賑わいました。

福岡市から参拝に訪れたという、柴立馨さん(五九)は、「十年位前から、名字が同じ神社を参

拝させてもらっています。名字だけでなく、私の誕生日が三月四日ということでも何か縁を感じます。以前は、神事の時間に間に合わなかったことがあったので、今回は、人吉に前泊しました。来年は、ぜひかわせみに泊まりたいです」と話されました。

柴立姫神社は、通称「柴神さん」と親しまれ、下半身の病気や婦人病、子宝、安産の神としてご利益があると言われています。

# 夢と希望を胸に!

## 平成21年度 小・中学校入学式



球磨中学校



一勝地第一小学校



一勝地第二小学校



渡小学校



神瀬小学校

四月八日、平成二十一年度球磨中学校の入学式が、同校体育館に在校生や教諭のほか保護者、来賓多数が参列して開催されました。

今年の入学生は、三一名です。入学生が会場に入ると、大きな拍手で迎えられ、緊張した面持ちながら堂々と入場しました。

大田康雄校長が「新入生の皆さんは、中学校生活への不安や期待が入り混じった心境だと思います。しかし、皆さんの希望に溢れた姿を見て、大変心強く、頼もしく思えます。皆さんのこれからの限らない青春を期待します」と激励の言葉を送りました。その後、柳詰恒雄村長、

愛甲村議会議長、球磨中学校PTA会長が祝辞を述べました。

多くの祝辞を受け、新入生代表の川嶋康太くんが誓いの言葉を宣言、在校生代表の中津浩太生徒会長が歓迎の言葉を述べました。

また、翌日の九日は、村内四小学校の入学式が行われました。新一年生には、村から一人ひとりに黄色帽子と安全タスキなど贈呈されました。

平成二十一年度の各学校の生徒数・児童数は下表のとおりです。なお、第一小は、五・六年生が、また神瀬小・第二小は、二・三年生と四・五年生が複式学級になっています。

### 平成21年度 学校別児童・生徒数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
渡小学校	21	16	8	16	16	11	88
一勝地第一小	16	8	9	9	8	8	58
一勝地第二小	6	4	2	4	3	7	26
俣口分校(休校)	0	0	0	0	0	0	0
神瀬小学校	3	6	3	1	6	4	23
小学校合計	46	34	22	30	33	30	195
球磨中学校	31	32	46				109

# よろしくお願ひします

## 〔教職員異動〕

平成二十一年度教職員の人事異動が発令されました。異動は次のとおりです。

敬称略（ ）は前任地

## 《一勝地第一小学校》

教頭 大迫 浩子（松高小）

講師 内布 亜希（欠員補充）

養護助教諭 椿原 貴代（欠員補充）

## 《球磨中学校》

教頭 那須さとみ（湯前中）

教諭 吉村 大蔵（上中）

教諭 村田 利香（長嶺中）

教諭 鎗水 清子（相良中）

講師 大坪 真斗（欠員補充）

事務 家城 浩子（欠員補充）

養護教諭

鶴崎 順子（相良北小）

高澤 留美（欠員補充）

高岡 行利（育休補充）

## 《神瀬小学校》

講師 塩見 寿子（欠員補充）

## 《渡小学校》

教諭 長谷 典昭（人吉東小）

教諭 河添 久美（人吉東小）

教諭 北村 優子（五木東小）

## 《一勝地第二小学校》

講師 河野真由美（欠員補充）

## 地域の安心を守ります

異動により、一勝地駐在所に新しく三井秀二巡査部長が、着任されましたのでご紹介します。

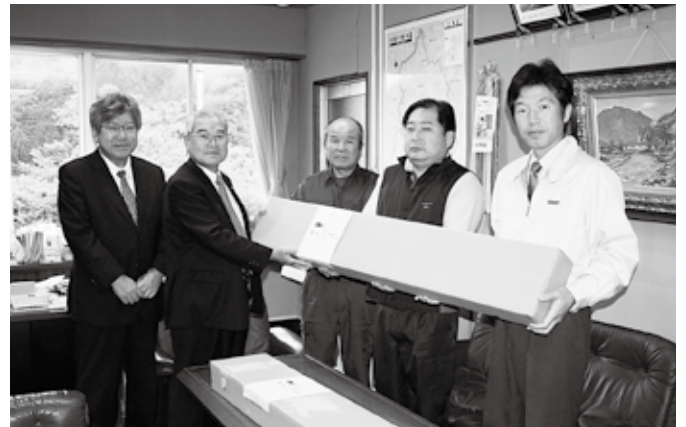


出身は阿蘇市で、前任地は氷川警察署です。駐在所勤務は、一勝地で4回目となりますが、球磨村は、自然豊かで静かなところですね。趣味が、魚釣りと盆栽なので、今からの鮎釣りシーズンが待ち遠しいです。

最近では、オレオレ詐欺等の高齢者を騙す犯罪が増えているので、不審な電話やおかしな手紙等が送られてきたら、気軽にご相談ください。また、飲酒運転は、絶対にしないでください。

最後に、妻（輝子）と一緒にお世話になりますので、どうぞよろしくお願ひします。

## グラウンドの整備に使って！ ダイヤモンドリーグ コートブラシを寄贈



人吉球磨在住のソフトボール愛好者でつくる、ダイヤモンドリーグ（上村哲司会長）が、四月十四日に村長室を訪れ、グラウンド整備用のコートブラシを寄贈しました。

この日、来庁したのは、渡邊巖元会長、源島敏郎副会長で、「運動公園を使用して、五年になり、現在八チームでリーグを運営しています。今年も、四月十五日を開幕戦として、十一月の初旬までの、毎週水曜日の夜に使用させていただいているので、今回コートブラシを寄贈させていただきます」と話し、桧詰恒雄村長に贈りました。受け取った桧詰村長は、「運動公園は村民の利用はもちろんのこと、村民と他市町村住民との交流の場としても位置づけているので、これから利用してもらいたい。コートブラシの寄贈は、本当にありがたい」とお礼を述べました。

1日付けで、役場職員に異動がありました。よろしくお願ひします。

村長 柳詰恒雄

副村長 川口貞則

教育長 中根耕造

平成21年4月1日現在

課名 課長・課長補佐・主幹	係 名	係 長 ・ 参 事	係 員	主 な 担 当 事 務
<b>総務企画課</b> 課長 内布 利人 (課長補佐) 蔀 敦己 (主幹) 日當美紀子	総 務	境目 昭博 (兼務) 日當主幹 (兼務) 戸屋係長 (課付) 蓑田 道明	(主 査) 山口 智幸 (主 査) 淋 真也 (主 事) 牛塚 友紀 (主 事) 淋 圭 (運 転 手) 愛甲 真一 (兼 務) 松舟 主査	職員の進退及び身分に関する事項 条例、規則等に関する事項 文書の審査、発送、整理保存に関する事項 議会及び村の行政一般に関する事項 村有財産に関する事項
	企 画 広 報	蔀 敦己(兼)	(主査) 松舟 祐二 (主事) 佐々木 亨 (兼務) 淋辰生主査	施策の企画、調整に関する事項 村政及び地域総合開発に関する事項 国土利用・統計に関する事項 情報管理に関する事項 広報公聴に関する事項
	財 政	山口 隆雄	(主査) 淋 辰生	予算その他財政に関する事項
	防 災 交 通	戸屋 武文	(兼務) 淋 圭主事	交通・消防、防災に関する事項
	村 長 公 室	日當美紀子(兼)		村長の行事日程等に関する事項
<b>税 務 課</b> 課長 宮本 宣彦 (主幹) 永椎しおり (主幹) 平松せい子	課 税	永椎しおり(兼) (兼務) 平松主幹 (兼務) 東係長	(主 事) 岩本 紘一 (兼 務) 舟戸 主事	村税、国保税に関する事項 村税に係る証明、報告に関する事項 固定資産に関する事項
	徴 収	東 勝信 (兼務) 平松主幹 (兼務) 永椎主幹	(主 事) 舟戸 文吾 (兼 務) 岩本 主事	村税、国保税の徴収に関する事項 後期高齢者医療保険料に関する事項 納税組合に関する事項
	地 籍 調 査	上蔀 宏	(主 事) 高沢 健悟	地籍調査に関する事項
<b>住民福祉課</b> 課長 日隠 啓一 (課長補佐) 山崎 時子 ※地域包括支援センター長	住 民	山崎 時子(兼)	(主 事) 高沢美由紀 (主 事) 松野 伊代	戸籍及び住民基本台帳に関する事項 窓口事務に関する事項 国民年金に関する事項
	福 祉	假屋 昌子 (参事) 山本 美香 (参事) 友尻 陽介	(主 事) 野々原しおり (主 事) 内布 偉貴 (主 事) 那良 昌宏	社会福祉に関する事項 介護保険に関する事項 社会保障に関する事項
<b>健康衛生課</b> 課長 柳詰 逸郎 (主幹) 大坂間 淳	保 健 予 防	松村 玲子	(主査) 上蔀 美保 (主事) 松本 憲吾 (主事) 中園 茜	健康増進、住民健診に関する事項 保健事業に関する事項 公衆衛生に関する事項
	保 険 医 療	大岩 正明	(主査) 毎床 貴哉 (兼務) 中園 茜	国民健康保険、老人保健医療に関する事項 後期高齢者医療に関する事項
	生 活 環 境	大坂間 淳(兼)	(主 事) 永椎 文規	環境衛生、公害対策に関する事項 水道、下水道の維持管理に関する事項
<b>産業振興課</b> 課長 永椎 龍一 (課長補佐) 川口 道男 (主幹) 金栗 邦代	農 業	高永 幸夫 (参事) 蔵谷 健	(主 事) 犬童翔一郎	農業及び水産業に関する事項 農地関係の調整に関する事項
	林 業	川口 道男(兼) (参事) 木屋 正行		林業に関する事項 村有林に関する事項
	商 工 観 光	金栗 邦代(兼)	(主 事) 上蔀 準也	商工観光、交流センター等に関する事項 ふるさと振興センターに関する事項
<b>建 設 課</b> 課長 吉村 正彦 (主幹) 板崎 雄治	管 理	板崎 雄治(兼)	(主 事) 伊高久美子 (運 転 手) 川上 篤	建設課の庶務に関する事項 用地の取得及び補償に関する事項
	工 務	犬童 和成	(主査) 毎床 公司 (主査) 大岩 久人 (技師) 松野 翔吾	道路及び河川の技術に関する事項 公共施設建築の技術に関する事項 水道、下水道設置の技術に関する事項
<b>会 計 課</b> 会計管理者(課長) 原 和彦 (課長補佐) 柳詰りつ子	会 計	柳詰りつ子(兼)	(主事) 大坂間一樹 (主事) 野々原真矢	会計管理者の権限に属する事務処理に関する事項
<b>教 育 課</b> 課長 毎床喜代利 (主幹) 大瀬 常喜 (主幹) 瓜生 文代	総 務	大瀬 常喜(兼)	(兼 務) 大岩主事	教育委員会の会議に関する事項 教育委員会に係る経理その他に関する事項
	学 校 教 育	瓜生 文代(兼)	(主 事) 大岩 誉	学校教育に関する事項
	社 会 教 育	永椎樹一郎	(主 事) 舟戸 光博	社会教育に関する事項 社会体育に関する事項
	一勝地第一小学校(チューター) 松江 実子 球磨中学校(用務員) 小川 陽子 (運転手) 星原 新一・永椎沢雄・椎屋 清・大岩 力 < 英語指導助手 ホリー・シュナイドミラー >			
<b>議 会 事 務 局</b>	事務局長 地下正明	書記(兼務) 牛塚友紀主事		
<b>農 業 委 員 会 事 務 局</b>	事務局長 永椎龍一(産業振興課長兼務) 参事 蔵谷 健			
<b>選 挙 管 理 委 員 会</b>	書記長 内布利人(総務企画課長兼務) 書記 蔀課長補佐、戸屋係長、山口係長、境目係長、山口主査、松舟主査、淋主査	(総務企画課員兼務)		
<b>監 査 委 員</b>	書記 地下正明(議会議務局長兼務)			

# 陽だまり

「支援センター陽だまり」は、月～金の9:00～4:00、土曜日は8:00～13:00まで開放しています。(祭日はお休みです)

## 球磨村地域子育て支援センター「陽だまり」

〒869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763 (渡保育園内)  
TEL (0966) 33-0125 FAX (0966) 33-0173  
ホームページ <http://www7.ocn.ne.jp/~watarih/>  
Email [watari@mocha.ocn.ne.jp](mailto:watari@mocha.ocn.ne.jp)

\*ブログもやってま〜す。携帯からもみられますよ!

「子育て支援センター 陽だまり」は、月～金の9:00～4:00、土曜日は8:00～13:00まで開放しています。(祭日はお休みです) 陽だまりサロンも月に3～4回やっています。下記の日程をごらんになり、親子でそしてマタニティさんもどうぞお気軽においでください。お待ちしております。

### ★陽だまりサロン★

陽だまり卒業のお友だちママから、手作りのケーキ・ドーナツセットをいただきました。早速、ままごと遊びを楽しんだ陽だまり様でした。



### 陽だまり川柳

- ・子育ては  
自分育てだ! これからも
  - ・語る子の  
言葉にドキリ 我が言葉
  - ・保育園  
意外とすぐに 慣れそうだ
- (\* 作者は、陽だまりサロン参加のママ)

### 《3月の3～6ヶ月健診》



#### 《新年度スタート!》 こがね保育園

やわらかな春の光につつまれた園庭に、子どもたちの歓声がかけぬけていきます。  
入園・進級に大きな期待と少しの不安をのぞかせながら、園生活をスタートさせました。  
保育室や担任が変わり、子どもたちの様子も様々です。一人ひとりの思いをしっかりと受け止め、一日も早く子どもたちが安心して園生活を楽しめるようそして、保護者の方が安心して預けられるよう努力していきたいと思えます。  
本年度も、「私たちは、温かく美しい心の人になります。」を保育目標に保育を進めて参ります。どうぞ宜しくお願致します。

◎ 当園では、一時保育・休日保育を実施しています。園児以外の方でも御利用できます。お気軽にご連絡下さい。  
☎ 32・0421

#### 《歓迎遠足》 神瀬保育園

四月十一日(土)は、親子での歓迎遠足で岩戸鍾乳洞、神社に行きました。真つ青な空には花々が咲いて絶好の日和です。片道三十五分歩いて大きな鳥居をくぐり先日まで満開の桜木立の参道を登っていくと、大きな鍾乳洞が口を開け、その中に神社や土俵があります。  
以上児さんはいよいよ一週間前の岩戸神社祭に相撲を奉納したばかりです。公園の芝生も広くて公衆トイレ、水道、休憩用の東屋まであり一体が美しく整備され手入れも行き届いています。その芝生で親子ボール遊び、鬼ごっこなど楽しみました。遊びの後はお腹も空いてお弁当も格別です。食後は「来た時より美しく」のモットーで全員がビニール袋を持ってクリーン作戦をして、交通安全のお約束を守って帰りとても楽しい一日を過ごしました。

#### 《元氣いっぱい 朝の体操》 渡保育園

新しいお友だちを迎え新年度がスタートしました。  
今では、すっかり園生活のリズムにも慣れ、朝から元気な声で挨拶をして登園して来ます。  
九時になると園歌のオルゴール曲が流れます。すると子どもたちはそれぞれに外へ出る準備を始めます。それは三月より始めた朝のストレッチ体操に参加するためなのです。運動公園へ出て、みんなとひとつの円を作り、音楽に合わせて体操をします。春の心地よい風を受けながら、体を動かすのはとても気持ちの良いものです。  
今年も年間を通して系統的な体力向上の活動を取り入れ、体を動かす楽しさをバランスの取れた運動や遊びを通して感じてほしいと思います。朝からのこのウォーミングアップは、体も心もほぐれ一日の快適な生活へとつながっていきま

運動公園に隣接する恵まれた環境を生かし、これからみんなで元気に体操、がんばります。

### 《りんごの木サークルおすすめ絵本》

「わたしとあそんで」 福音館書店  
マリ-・ホール・エッツ/文・絵  
よだじゅんいち/訳

原っぱへ遊びに行った女の子。はじめは、逃げていったのはらっぱのなかまが、いつしかなかよしになる心温まるお話です。



### 《5月「陽だまり」行事予定》

- 8日(金) 陽だまりサロン
- 16日(土) りんごの木サークル
- 19日(火) 陽だまりサロン
- 21日(木) 3～4、8～9ヶ月健診
- 26日(火) 陽だまりサロン  
ママ誕生会
- 28日(木) ポリオ



# 社会福祉協議会

## 平成21年度一般会計収支予算

収 入 (単位:円)		支 出 (単位:円)	
① 会費収入	756,000	① 人件費支出	85,985,000
② 寄付金収入	2,200,000	② 事務費支出	11,605,000
③ 助成金収入	19,170,000	③ 事業費支出	15,091,000
④ 受託金収入	50,000	④ 貸付事業等支出	500,000
⑤ 事業収入	900,000	⑤ 共同募金配分金事業	1,221,000
⑥ 貸付事業等収入	200,000	⑥ 歳末助け合い事業費	1,200,000
⑦ 共同募金配分金収入	1,065,000	⑦ 助成金支出	1,008,000
⑧ 介護保険収入	79,200,000	⑧ 経理区分間繰入金支出	14,116,000
⑨ 自立支援費等収入	900,000	⑨ 積立預金積立支出	10,000
⑩ 利用料収入	10,000	⑩ その他の支出	6,381,000
⑪ 雑収入等	2,103,000	計	137,117,000
⑫ 経理区分間繰入金収入	14,116,000		(単位:円)
⑬ その他の収入	6,777,000	当期資金収支差額	△ 9,670,000
計	127,447,000	前期末支払資金残高	46,501,000
		当期末支払資金残高	36,831,000

去る3月24日に開催されました。理事会・評議員会において、平成21年度事業計画及び収支予算が審議され、次の通り承認されました。

平成二十一年度は、①住民の社会福祉事業への参加推進②在宅福祉活動の推進強化③在宅介護支援事業の充実④地域福祉活動計画の策定と推進を重点目標としました。

昨年設立されたボランティア連絡協議会と連携した地域住民の参加による地域福祉や、主要事業となつています介護保険事業や介護予防事業にも社会福祉協議会の特性を生かし

平成二十一年度 球磨村社会福祉協議会  
事業計画・収支予算が決定しました!

球磨村高齢者生活福祉センターの管理・運営面では、予防介護事業の一環として実施されています。ふれあいサロン事業への協力。また、地域や老人クラブへ温泉を利用した交流機会を提供する福祉事業の拠点として関係機関と密接な連携を図りながら、住民福祉の向上に努めます。

て、在宅での生活を維持していくためのサポートを実施するとともに、地域との連携で日常のさまざまな福祉課題を地域全体の問題としてとらえ、話し合い協力して解決を図ることを目的とします。そして、その活動を通して心のふれあう「福祉のむらづくり」を目指します。



### 柏餅



端午の節句の和菓子と言って思いつくのは、柏餅・粽ちまきですね。粽は中国から伝わったものですが、柏餅は日本の独特のものです。

柏餅の葉は、新芽が出ないと古い葉が落ちないという特徴があるので、これを「子供が産まれるまで親は死なない」＝「家系が途絶えない」と言う縁起に結びつけ柏の葉は、子孫繁栄の意味を持つようになりました。

また、縁起をかつぐだけでなく、葉にも役割があるのです。

味移りを防いだり、持ち運びに便利だったり、手で直接食べ物に触れることなくいただく事が出来る便利もあります。さらに、それぞれの葉が持つ芳香も殺菌・抗菌作用があるので期待できます。<余談>魚を使った寿司も酢を使うと共に笹や柿の葉などで包む事でより保存性を高めることが出来るのです。

## 指 定 ご み 袋

★社会福祉協議会・区長・班長・婦人会・村内商店で販売しています。

★指定ごみ袋の販売価格について、4月より**不燃物用(大)**と**不燃物用(小)**の価格を**210円**と**140円**に変更します。

新しく変わった袋の価格は、次の通りです。

ごみ袋の種類	印刷文字の色	大袋 10枚入り	中袋 10枚入り	小袋 10枚入り
可燃物用	赤	210円	160円	130円
不燃物用	黒	210円	150円	140円
資源物用	緑	210円	160円	140円

香典返し

### 寄せられた善意

社会福祉協議会へ御遺族の方々から香典返しとして御寄付いただきました。皆様のお気持ちを大切に役立てたいと思います。

- 浅野 郁朗 様 (故 娃 子)
- 遠原 信行 様 (故 ムメ子)
- 日當 清一 様 (故 留 吉)
- 愛甲 眞一 様 (故 タミエ)
- 舟戸 治生 様 (故 トシエ)

(三月分)



## 平成20年度総会



4月11日(土)に、人吉市「金七」で平成20年度球磨村青年団総会を開催しました。スムーズに会を進行された結果、提案された議案は原案通り承認されました。平成20年度の活動は、充実していたものばかりだったと思います。

平成21年度は、新団長の下、団員全員で球磨村に貢献していける活動を行って行きたいと思います。

また、平成21年度もたくさんの楽しい事業を計画しております。皆さんもぜひ、参加してみてくださいね。

### 新団長挨拶

今年度、団長を務める岩戸龍也です。

団員歴は4年目になります。これから1年いろんな活動を行います。団員みんなで楽しんで活動できれば良いと思っています。団員も随時募集中です。皆さんよろしくお願ひします！



### 平成21年度 役職・役員名

役職名	役員名
団長	岩戸龍也
副団長	那良昌宏
副団長	中津友美
文化部長	大岩誉
文化副部長	田代守
体育部長	犬童翔一郎
体育副部長	小川拓郎
企画部長	中園茜
企画副部長	原麻美
事務局長	内布偉貴
事務局次長	松野翔吾
会計	野々原真矢
監事	岩本紘一
監事	舟戸文吾

### 平成21年度 事業計画

4月	新入団員歓迎会
5月	
6月	文化祭練習
7月	
8月	寺子屋・キャンプ
9月	クリーン大作戦
10月	村民体育祭・ふれあいまつり
11月	
12月	クリスマスサンタ大作戦
1月	研修会
2月	役員会
3月	高校生レクレーション・総会

青年団の活動に参加してみませんか？  
暇なときに「参加してみようかな～」  
という感じで大丈夫です！！他の市町村の方でも誰でも参加できます。  
ちょっとでも興味持たれた方、ぜひどうぞ！  
手軽にホームページからOKです。

(パソコン)

<http://k-y-pa.net/>

(携帯電話)

<http://k-y-pa.net/i/>



## 渡地区簡易水道配水管布設替工事に伴う 村道小川線車両通行規制について

### 1 規制期間

平成21年4月27日(月)～当分の間

### 2 規制場所

球磨村大字渡丙小川地内(村道小川線)

### 3 規制内容 時間通行止

※通行止めの時間 8:30～17:00

### 4 その他

- ①歩行者は通行できます。
- ②土・日・祝祭日は通行できます。

(問い合わせ先)

球磨村役場 建設課 ☎0966-32-1116 (直通)



「球磨村診療所」から  
～ゴールデンウィークの休診について～

4月29日～5月1日 通常どおり  
5月 2日 午前のみ診療  
5月3～6日 休診  
5月 7日 通常どおり

(問い合わせ先) 球磨村診療所 ☎ 0966-32-0377

「球磨川歯科医院」から  
～ゴールデンウィークの休診について～

4月29日 休診  
4月30日～5月1日 通常どおり  
5月 2日 午前のみ診療  
5月3～6日 休診  
5月 7日 通常どおり

(問い合わせ先) 球磨川歯科医院 ☎ 0966-32-1109

肥後狂句

作 日当山岳

いい関係 互いに思いやりのある  
のぼすんな 世の中は金だけで無ア  
良か相談 おでんじゃ ちよっと話されん  
小細工して へそ繰りは どけやったらか  
飛び火して 社長の椅子イ ひびの入る



みんなの  
広 場

このスペースは、村民のみなさんの  
ページにしたいと思います。  
川柳、俳句、短歌などお寄せ下さい。

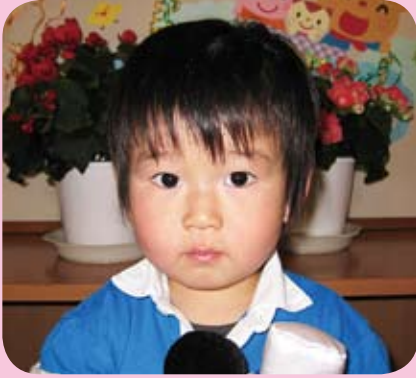


5 月 の 行 事 予 定

(変更になる場合もあります)

日	月	火	水	木	金	土
					<b>1</b> ◆郷土芸能保存団体代表者会議 (10:00役場) ◆村グリーン・ツーリズム研究会総会 (16:00)	<b>2</b>
<b>3</b> 憲法記念日	<b>4</b> みどりの日	<b>5</b> こどもの日	<b>6</b> 国民の休日	<b>7</b>	<b>8</b> ◆村老連ゲートボール大会 (9:00 運公) ◆山林委員会 (14:00 役場)	<b>9</b>
<b>10</b>	<b>11</b> ◆区長文書	<b>12</b> ◆定例町村長会議	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>15</b> ◆行政組合定例理事會 ◆県国土調査推進協議会総会	<b>16</b>
狂犬病予防注射 (村内各地)						
<b>17</b> ◆球磨中学校運動会	<b>18</b> ◆村老連総会 (14:00 せせらぎ)	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b> ◆3ヶ月児・8ヶ月児健診 (13:00 渡多)	<b>22</b>	<b>23</b>
<b>24</b> ◆急流と鍾乳洞の里まつり ◆ふれあいウォーキング	<b>25</b> ◆区長文書	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b> ◆ポリオ予防接種 (13:30 改セ)	<b>29</b>	<b>30</b>
<b>31</b>						

※ [改セ]; 生活改善センター、[渡多]; 渡多目的集會施設、[神多]; 神瀬多目的集會施設、[やまなみ]; 石の交流館「やまなみ」[第一小]; 一勝地第一小学校、[第二小]; 一勝地第二小学校、[運公]; 総合運動公園、[球中]; 球磨中学校



# 私が 主役

まな  
毎床 真成 くん (1歳8か月)

父：朋 博 さん  
母：美 紀 さん [島田地区]

### 【ママから一言】

いつも、ニコニコ元気な真成くんが大好きです。♡

## ～ 募 集 し ま す ～

私が主役コーナーでは、子どもさん(赤ちゃん)の写真の応募をお待ちしています。対象児は6歳未満児とします。また、自分をアピールしたい人もお待ちしております。

【連絡先】 役場総務企画課 企画広報係 ☎ 32-1138

## 棚田のチューリップを届けました



3月31日、特別養護老人ホーム「千寿園」に松谷棚田保存会の松谷浩一会長からチューリップの花が贈られました。

このチューリップは、昨年11月に開催された「花いっぱい運動」で約50アールに5000球を植えた花です。

松谷会長は、「千寿園には、棚田のかかしコンテストなどで、棚田保存に協力をいただいております、その恩返しです」と話し、花を手にした、入所者の横井ミツエさんは、「きれい。ありがとう」とお礼を述べました。

チューリップは、千寿園のほか「せせらぎ」にも贈られました。



大岩	内布	舟戸	愛甲	日當	遠原	氏名
マサ子	澄男	トシエ	タミエ	留吉	ムメ子	
80才	80才	78才	90才	83才	89才	年齢
大岩	内布	茶屋	大瀬	日當	遠原	地区

### お悔やみ申し上げます

木屋	部	氏名
萌愛	絆生	
辰徳	洋治	保護者
山口	部	地区

### お誕生おめでとう

「寿」	高澤	氏名
松本	康成	
留美		
松本	高沢	出身地

### ご結婚おめでとう

## 戸籍の窓

3月届出分  
(敬称略)

## 編集後記

新年度、新学期が始まりました。新たな気持ちで平成二十一年度を迎えられる方もいらっしゃるでしょう。

私自身、広報担当四年目を迎えました。今年度は、写真をたくさん使い、読む広報であり、見せる広報を目指したいと思えます。と言いつつ、カメラ技術は…

さて、夏を前に、我が家では、私・長男・二男が、坊主にしました。知り合いからは「坊主3兄弟」と言われています。今年の夏は、暑くなりそうなので、冬までは、坊主で頑張ろうと思えます。

本日は、坊主のほうが痩せて見えるから(笑)

(松祐)

### 人口・世帯の動き

	4月1日現在	前月比	前年同月比
世帯数(戸)	1,650	△3	△17
人口(人)	4,675	△38	△85
男(人)	2,215	△12	△17
女(人)	2,460	△26	△68

(この用紙は再生紙を使用しています。)